

3 乳幼児健診や予防接種

乳幼児健診の目的は、年齢ごとに起こりやすい病気や問題を早めに見つけて治療などに結び付けることです。予防接種についても、感染症にかかる前に接種することが極めて重要です。

! 極端な制限によって予防できる他の重要な病気の危険性にさらされることを避ける必要

今後も数か月単位での流行が想定され、その間に乳幼児健診や予防接種を回避するデメリットも大きいと考えられます。

乳幼児健診やBCGなどの予防接種を集団で実施している市町村でも、地域の流行状況により柔軟に対応しているところもあります。お住いの市町村や保健所に確認してください。

健診や予防接種を市町村や医療機関で受けるときの、一般的な感染症対策



©岡山県「うらっち」

子どもや付き添いの保護者の方

- ・熱や咳などの症状がないことを確認
- ・付き添いの方も手洗いを行ってマスクを着用
- ・可能な限りきょうだいや祖父母などの同伴を避ける
- ・会場や医療機関でオムツを替えないことを心がける。



©岡山県「ももっち」

4 重症化予防のための禁煙

新型コロナウイルスは、基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患など）を有する方では、重症化するリスクが高いと考えられています。

中国の入院患者における分析・報告

喫煙歴のある人は非喫煙者に比べ、感染した場合の、

- ・重症化リスク …… 約1.7倍
- ・集中治療室（ICU）入室、人工呼吸器による管理、死亡に陥るリスク … 約2.9倍

WHO（世界保健機関）による声明

- ・喫煙者は、重篤な疾患の発症と死亡のリスクがより高いことが示唆されている。
- ・喫煙者に対し、効果が実証された方法で、すぐに禁煙行動を起こすことを推奨する。

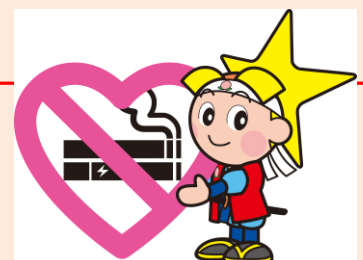
! Q 今から禁煙しても効果はあるの…？

A これまで長く喫煙を続けてこられた方でも、禁煙をはじめると、1～2週間で少しずつ呼吸が楽になり、ニコチン摂取が中止されることでの免疫力の回復も期待できるなど、その効果は現れるとされています。

喫煙者の方は、この機会に禁煙について考えてみてはいかがでしょうか。県では、禁煙の電話相談窓口も設置していますので、まずはご相談ください。

※ 禁煙の電話相談窓口について（岡山県）

<https://www.pref.okayama.jp/page/356592.html>



©岡山県「ももっち」